

■ 中期目標修正内容（第1回評価委員会を受けて）①

ご意見	対応
<p>（1）動物福祉と園魅力の相関関係について</p> <ul style="list-style-type: none">・現状、動物園の魅力と動物福祉を分けているが、実際はそれぞれに密接につながっていると考えられる。 <p>（佐藤委員）</p> <ul style="list-style-type: none">・それぞれの項目が相関関係にあるため、中期目標案において相関関係が明確に分かれればよいと考える。 <p>（高瀬委員）</p> <ul style="list-style-type: none">・第2の1と第2の3の取り組みは密接に関連している。 <p>（佐渡友委員）</p>	<p>（1）動物福祉と園魅力の相関関係について</p> <p>第2の3本文で「動物福祉の充実を図り、園の魅力向上に繋げる。」と記載することで相関関係を表現しました。</p>
<p>（2）教育活動について</p> <p>「天王寺動物園教育ポリシー」を定めており、その中に「行動変化を促し」とのキーワードがあるが、中期目標の第2の2では行動変化に関する記載が不足しているのではないか。</p> <p>（佐渡友委員）</p>	<p>（2）教育活動について</p> <p>第2の2本文に「教育普及活動を行い、来園者の行動変容に繋げる。」と記載することで対応しました。</p>

第1回評価委員会意見及び事務局検討結果

■ 中期目標修正内容（第1回評価委員会を受けて）②

ご意見	対応
<p>（3）財務内容の改善に関する事項について</p> <ul style="list-style-type: none">・中期目標第4の1「収入の確保」、第4の2「経費の削減」について、現在は一般的な記載しかなく、独法化した天王寺動物園特有の具体的な改善事項を記載してもらいたい。 <p>（植田委員）</p> <ul style="list-style-type: none">・動物園の主な収入源は入園料であるが、飲食や物販も大事な収入源であり、また、来園者数は常に増えるとは限らないため、客単価の増加（入園料以外の収益の増加）も視野に入れる必要がある。 <p>（佐藤委員）</p>	<p>（3）財務内容の改善に関する事項について第4を大幅に加筆修正し、具体的に記載しました。</p>
<p>（4）インセンティブについて</p> <p>インセンティブに関する記載が現在の中期目標案で十分でないと考えます。</p> <p>（佐渡友委員）</p>	<p>（4）インセンティブについて第3の2（2）に「インセンティブが適正に働く人事評価制度を確立する」ことを記載しました。</p>

第1回評価委員会意見及び事務局検討結果

■ 中期目標修正内容（第1回評価委員会を受けて）③

ご意見	対応
<p>（5）人材確保・育成について</p> <ul style="list-style-type: none">・第3の2において、新しい人材の確保に関する記載はあるが、既存職員に関する記載も必要と考えている。 <p>（豊島委員）</p> <ul style="list-style-type: none">・人材育成について、何のために何の目的でどういう人材育成をするのかといったもう少し具体的な記載を検討してもらいたい。 <p>（佐藤委員）</p>	<p>（5）人材確保・育成について</p> <p>第3の2（1）を大幅に加筆修正し、具体的に記載しました。</p>
<p>（6）ファンドレイジングについて</p> <p>外部収入は重要な要素であり、動物園はファンドレイジングが実施しやすい環境である。</p> <p>（佐渡友委員）</p>	<p>（6）ファンドレイジングについて</p> <p>第3の2（1）や第4の1に盛り込みました。</p>

第1回評価委員会意見及び事務局検討結果

➤ 第1回評価委員会終了後に市内部でも検討した結果、内容や表現の修正を加えました。

- 前文を中心に文章の表現を整理しました。
- 「国際社会に貢献し、世界に誇れる動物園」をめざすことから、「国際」的なことを第2の本文、第2の2の本文、第2の3の本文及び第2の3（2）等に記載しました。
- 第2の1（4）の「質の高い来園者サービスの提供」について、サービス強化のためのポイントを「ホスピタリティマインド」であるとの認識のもと内容を改めました。
- 第1回評価委員会時点では、第2の4（3）で「希少動物の計画的な導入」を記載していましたが、第2の1（1）と重複するため削除しました。
- 今後、評価基準が大切になってくるため、具体的な評価基準について評価委員会としての見解を示していただくことを念頭に第3の3（1）を修正しました。また、日常の業務が評価と連動するということを表現しました。
- 第4の1の「収入の確保」について、来園者数を増加させるということしか記載されていなかったため、WITHコロナ時代に相応しい内容に改めました。